

名古屋で働く『おじさん』マガジン ナゴジサン

TAKE FREE

WORKING OJISAN
IN NAGOYA

vol.12



愛と有機とパンクロック。

第12のおじさん

S.O.S. from Texas JAPAN / ディレクター

宮本浩二さん 46歳 天秤座

職業：アパレルブランド インポーター

趣味：お酒、音楽



大須UCHU MAMAの
鑑定コーナー

勝手に～ 鑑定コーナー

酒度

フェード度

オーガニック度

コンビニ度

パンク度

宮本おじさんのラッキーカラーはグリーンとパープルとターコイズ。ネイチャーカット高貴なカラーを取り入れると優しさやスピリチュアルな感覚がますます輝く。コミュニケーション能力もさらに磨かれて運気アップ。目指せデキオジ!! ■ Green ■ Purple ■ Turquoise Blue

「おじさん」
なんて哀しい響きでしょう。

「おじさん」と聞いて爽やかなイメージを抱く人はいない……。おそらくほとんどの方は「クサイ」「古い」イメージで、時には「老害」などという冠もついてくるでしょう。自分はそんな「おじさん」ではない、まだ違う！と多くのおじさんは思つてあがいでいることでしょう。

でもいいんです。「おじさん」でいいんです。「おじさん」だつて輝くときがある。光つていいんです。（脂で）

「おじさん」は一生懸命働いている。「おじさん」が考えた商品が、サービスが、街を、生活をつくっている。そんな働く「おじさん」にスポットライトを当てるみようではないか。新しい一面が見えてくるかもしれない。

名古屋で働く『おじさん』マガジン NAGOJISAN 編集長の言葉

立ち上がり、名古屋のおじさんたち

オーガニックに身を包み、
パンクロックが好きな
おじさんです

おじさんの 仕事



—お仕事はどんなことを？

アメリカ、テキサスのファーマーズ・オーガニックコットンブランドの『S.O.S. フロムテキサス』のディレクターをしております。このブランドは、見つけたというより、出会ってしまった！という感覚が強くて、今もその直感を信じてよかつたなと思っています。

ーどんなブランドなんですか？

『S.O.S. = Save Our Soil = 大地を守ろう』Tシャツの原料である、オーガニックコットンを自ら生産している、知れば知るほどすごいブランドで、アメリカの大地の空気をたっぷり吸い込んだ、生のオーガニックコットンの気持ち良さを、本能で感じられるんです。

「100% MADE IN U.S.A.」などこのもたまらないですし、最近、もっとも尊敬する、ピーター・バラカンさんとも、このTシャツを通じてお仕事することができ、わたくしどうでも幸せなのです(笑)



時間と手間をかけて作られるオーガニックコットン。体に優しい、USAの空気を含んだ製品です。

おじさんの 中身

カバンの



オーガニック仲間が展開する、石鹼から虫よけ、ドライシャンプーから、ぼくのためにブレンドしてくれたアロマなどを常備。あとはバッグインバッグ好きなので、アメリカ製の企画ものや、好きなブランドのものを持ち歩いています。

おじさんの プライベート

— 運動とかされますか？

ラジオ体操とウォーキングを続けてきましたがあまり効果が実感できず、姿勢と血行を良くしなきやつて、股関節や肩甲骨をほぐすヨガをやっています。

音楽とお酒ですかね。音楽は世界のルーツミュージック全般が好きで、ラジオもよく聴きます。受け身で音楽聞くことやDJの語りが快感です。お酒も好きですね。今の気分はラムですが、土用や真冬の時期は、赤ワインや日本酒など身体を冷やさないものを選んで楽しんでいます。

残りわずかの娘とのバスタイムにも、スピーカーとお酒持ち込んで、幸せをかみしめています(笑)

— 趣味ってありますか？

高校からはバンドに夢中になりました。でもめちゃくちゃにひねくれていたので、パンクロックは練習しなくていいとか、裏目にする多かったです。

今思えば、自分の中途半端に、もがいていたんだろくなあつたですね。



— 小中時代で大変化ですね。その後は？

高校からはバンドに夢中になりました。でもめちゃくちゃにひねくれていたので、パンクロックは練習しなくていいとか、裏目にする多かったです。

うーん、いつかなあ。小学校のときははとても内氣で、クラスの5、6人の班の班長に落ちるはずのないものに、がんばって手を挙げたのですが、鼻たらしが原因で落ちて、さらに窓に閉じこもりました(笑)中学校でサッカー部に入つて、モテるを意識したりして、チョコレートとかも結構な数もらつてたから、そこが全盛期かなあ……。小学校の時にいじられてた女の子からチョコをもらったときは、人生逆転勝利を味わいました(笑)

— 全盛期っていつですか？

おじさんの 夢

OJISAN'S DREAM

— 今後の夢って？

夢と言われると難しいですが、オーガニックに携わっていることが社会活動だと感じています。人種差別も減らしたいし、動物も含めて、生きるものみんながフェアなのがいいですね。

SOSフロムテキサスのコンセプトに『選ぶ、着ること』が”大地を守ることに。”というのがありますので、まずは興味を持つてくれたらうまいですね。

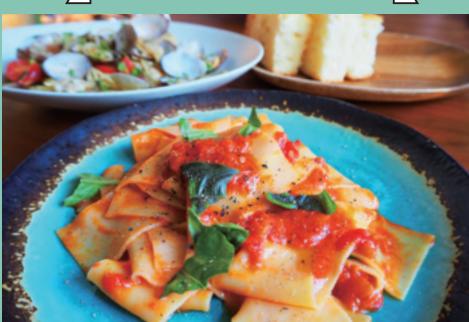


— 若者にメッセージを

たくさん遊んで、たくさん恋してほしいですね！この質問、合同展示会に出展したときに、女子中学生グループに聞かれたことあるのですが、はりきつて答えたら、見事にスベりました。しかし、おじさんは本気であります(笑)

今日の おじランチ

WORKING OJISAN'S LUNCH



本日のランチは、中村区にあるtoricaféさん。野菜もこだわりの烟で作られて身体に良いのはもちろん、本当に美味しいイタリアンが食べられるお気に入りのお店。オーナーの岡田さんもとにかくすごい人！普段は玄米、味噌汁、梅干しのヘルシーランチ。

SOSフロムテキサスに興味を持った方はこちら！



編集後記

おじさんの オーガニックTシャツ 物語

＼ 満身創痍頑張ります ／



おじさんの闘いは続く

名古屋で働く『おじさん』マガジン
NAGOJISAN vol.12

企画・制作・発行
株式会社シーエムバー

取材・文／渡邊享子
デザイン／廣瀬文洋
編集長／渡辺じろう

 CM BAR



おじさんは笑顔で、でも熱い想いを秘めながら語った。時にはろくろを回しながら……。
オーガニックコットンの素晴らしさ、深さ、そして反骨精神なきものは本物のオーガニックを、フェアな世の中を築けないことを。少しの不自由さの中にある真実の幸せを感じるためロックな精神で心地よく戦っている。かっこいいぜおじさん、ありがとうおじさん。

私たちは名古屋で働くおじさんたちを応援しています!

目利きが厳選した
こだわりの和牛を
究極の美味しさでお届け

丸

MARUKO

デキるオトコの
テッパン手土産

金鯱は食べもの
元祖鰐もなカ・本店